

令和7年度採用

小千谷市職員採用試験

【採用予定年月日】令和7年4月1日

募集要項【消防士(Ⅰ種・Ⅱ種)】

【申込方法】PUBLIC CONECT(専用サイト)

こちらからのWEB申込⇒



小千谷市役所は「小千谷を愛し、市民とともに

情熱と誇りを持ってまちづくりに挑戦する」方を求めています！

受付期間: 令和6年7月19日(金)～8月21日(水)

第一次試験: 令和6年9月22日(日) 第二次試験: 10月中旬頃 第三次試験: 10月下旬頃

採用予定人数

○消防士(Ⅰ種・Ⅱ種合わせて) 若干名

職務内容

○消火活動、救助活動、救急活動、火災予防・防火管理指導、消防水利施設管理等

応募資格

○学歴要件【Ⅰ種】大学卒業以上(卒業見込可)【Ⅱ種】高校卒業以上(卒業見込み可)

○資格要件 普通自動車運転免許(AT限定可)※1、採用後取得を要する免許有り※2

※1…普通自動車運転免許でAT限定免許の者は、採用後2年程度以内にMT免許を取得すること、また、普通自動車運転免許未取得者については採用後6ヶ月以内に取得すること

※2…大型自動車運転免許を採用後5年以内に取得すること

○年齢要件【Ⅰ種】平成8年4月2日以後に生まれた人(令和7年4月1日現在で28歳以下)

【Ⅱ種】平成12年4月2日以後に生まれた人(令和7年4月1日現在で24歳以下)

○住所要件 消防本部の管轄区域から概ね30分圏内に住所を有する人(有することとなる人を含む)

○身体基準 視力は矯正視力を含み、両目で0.8以上かつ一眼でそれぞれ0.5以上、聴力は正常であること。

その他:(ア)体質が健全で、四肢関節に障がいまたは異常等がなく、諸機能が正常であること

(イ)精神機能及び神経系統に異常がないこと

(ウ)言語明瞭で十分発音できること

(エ)結核性疾患でないこと

○日本語活字印刷文による出題に対応できる人

○次のいずれにも該当しない人

・日本国籍を有しない者

・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・小千谷市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

・平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神衰弱を原因とするもの以外)

○同一年度中に当市で実施される他の職種の正職員採用試験と重複して受験することはできません。



給与等

○初任給(令和6年4月1日現在月額)

【Ⅰ種】大学卒業程度:217,100円 【Ⅱ種】高校卒業程度:202,100円 ※卒業後の経験年数により加算があります。

○諸手当 市条例、規則に基づき支給

試験(選考)の方法等

○試験方法 第一次試験 基礎能力検査(45分)・職場適応性検査(20分)、体力試験

※基礎能力検査:言語、数理、論理

第二次試験 面接試験

第三次試験 面接試験

○試験会場 小千谷市総合体育館(筆記試験、体力試験) ※第二次試験以降は小千谷市役所 本庁舎

申込方法

○原則、PUBLIC CONNECT 上の申込フォームでの電子申請です。申込フォームは受付期間中であれば24時間申込可能です。

①募集要項1ページ目のQRコードからPUBLIC CONNECT内の小千谷市ページより「求人」→「小千谷市職員採用試験:消防士(1種)または消防士(2種)」より、「エントリー画面に進む」から会員登録(連絡先の登録)を行ってください。

②登録後、「エントリー画面に進む」から申込内容を入力してください。

③申込完了後、申込完了のメールが届きます。なお、申込内容は申込時のサイトで確認可能です。

○申込受付期間

令和6年7月19日(金)から令和6年8月21日(水)正午まで

※令和6年8月21日(水)正午までに正常に申込みができていないもののみを有効とします。正常に申込みが行われていない場合には受験できませんのでご注意ください。

○申込内容

・受験職種、氏名、住所、生年月日などのほか、次の内容についても入力してください。

※面接の際の資料として使用します。

①志望動機(120字以内)

②小千谷市職員として挑戦したいこと、取り組みたい事業(120字以内)

③自己PR(120字以内)

④長所・短所、趣味・特技

⑤種類別のテーマについての作文(320字以上400字以内)

○受験票の発行

受験票は申込完了と同時に発行されますので、第一次試験時に各自出力の上ご持参ください。

○その他注意事項

・ハローワークより紹介を受けた場合でも紹介状の提出は不要です。

・インターネットを利用できない方は、令和6年8月19日(月)午後5時00分までに小千谷市役所総務課職員係までご連絡いただければ対応します。

・受験の際の交通費等は一切支給しません。

・第一次試験時はクールビズ期間(9月30日(月)まで)のため、服装はクールビズ対応で構いません。



合格発表

○第一次試験結果はPUBLIC CONNECT上で本人へ通知するとともに、小千谷市ホームページでも合格者の受験番号を掲載します。※最終試験の合否のみ受験者全員に郵送で通知します。

- 第一次試験合格者には「卒業証明書(卒業見込証明書)、成績証明書(応募資格を満たす学校のもの※発行できない場合は不交付証明書)」を第二次試験時に提出いただきますので事前に準備をお願いします。
- 最終合格発表の際に不合格となった場合でも、その後、欠員の状況に応じて合格者とする場合があります。その際は個別にご連絡します。
- 最終合格発表後、学歴、資格を取得見込で受験し、採用までに取得できなかった場合や受験資格がないこと、または申込内容に虚偽の記載がなされたことが判明した場合は、合格・採用を取り消します。
- 本人の試験結果については、個人情報保護に関する法律第76条等の規定により、開示を請求することが可能です。開示内容は、本人の各試験の得点と総合順位です。開示方法は受験者本人が本人を証明するものを持参し、直接小千谷市役所総務課に来庁して請求してください。

キャリアパス

○職務内容

各部署(川口出張所含む)を異動しながら、消火活動、救助活動、救急活動、火災予防・防火管理等、消防水利施設などの管理のための計画立案を担当するほか、災害発生の際は、救助活動を含む現場の最前線での中心的役割を担います。

①採用



②消防士・消防副士長(20代)

- ・消防士：県消防学校に半年間入校し消防士としての基礎知識と技術を学ぶ。卒業後は所属で消防隊や救急隊の隊員としての現場経験を積みながら、消防業務に幅広く従事。
- ・消防副士長：県消防学校で各専門課程を修了したのち、救急隊や救助隊、消防隊のエキスパートとして災害現場で活動すると共に、部下の教育にあたる。



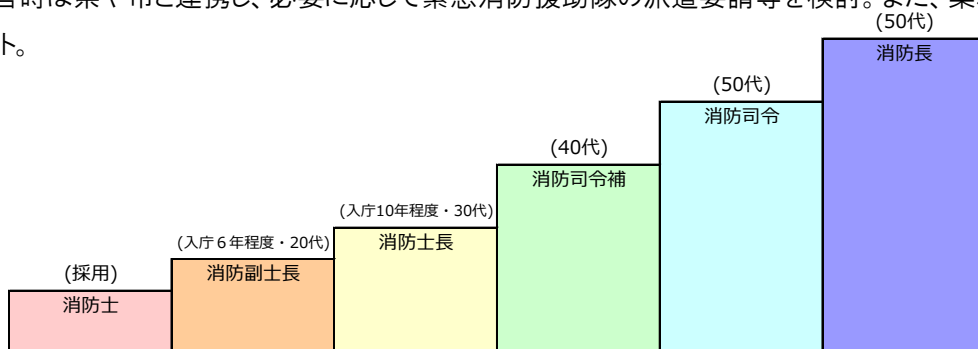
③消防士長(30代)・消防司令補(40代)

- ・災害現場で隊長として隊員をまとめあげ活動にあたる。また、業務に関する幅広い視野と高いマネジメント能力を養成。



④消防司令・消防長等(50代)

- ・指揮隊として災害現場で部隊への指示命令や安全管理、情報収集を行い、消防本部や他機関との連携を図る。消防長は、大規模災害時は県や市と連携し、必要に応じて緊急消防援助隊の派遣要請等を検討。また、業務全般や職員の労務をマネジメント。



<採用試験に関するお問い合わせ>

小千谷市 総務課 職員係 〒947-8501 新潟県小千谷市城内2-7-5

TEL:0258-83-3005(直通) FAX:0258-83-2789

E-mail:soumu-si@city.ojiya.niigata.jp

採用情報サイト(PUBLIC CONNECT)

<https://public-connect.jp/employer/291>

